※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ウェルビーイングにつなぐ　家庭基礎（教育図書）						
副教材等	生活学 Navi 資料＋成分表＋ICT　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・人の一生を生涯発達の視点でとらえ，家族・家庭の意義，家族，子ども，高齢者，そして社会との関わりについて理解します。

・自立した生活にむけて基礎的な知識と技術を習得するとともに，家庭生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を育てる。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を通して，さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活，環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3) さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活，環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解ができ，それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分らしい生き方	○自分らしい生き方 ※職業について調べる。	a:家族・家庭の意義，社会との関わり，青年期の課題について理解し，人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりや青年期にある自分の課題を見いだし，その解決をめざして考え，表現している。 c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察による教員の評価 実習の自己評価
	高齢者とかかわる	○高齢者とかかわる	a:高齢者の生活について理解し，家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 b:高齢者の生活について，家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし，その解決をめざして考え，表現している。 c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察による教員の評価
	衣生活をつくる	○衣生活をつくる ※被服実習	a:被服の機能と着装，被服材料，被服管理などについて科学的に理解し，健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:被服管理と着装，健康で快適な衣生活などについて，課題を見いだし，その解決をめざして考え，適切に判断し表現している。 c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査 実習課題	定期考査 ワークシート） 実習課題 作品制作の進歩状況 実習の自己評価	観察による教員の評価 実習の自己評価

※令和４年度以降入学生用

2学期	子どもとかかわる	○子どもとかかわる ※絵本の読みきかせ ・生徒による読み聞かせを行い，物語の続きを考える。 ※実物大の赤ちゃん人形による実演 「沐浴指導」「衣服・オムツの着換え」	a:子どもの発達と保育について理解し，家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている b:子どもの発達と保育について，家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし，その解決をめざして考え，表現している。 c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート レポート	観察による教員の評価
	食生活をつくる	○食生活をつくる ※食品添加物について ※五大栄養素について ※フードデザインについて ※糖度実験 ※調理実習	a:栄養，食品，調理，食品衛生，ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し，健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:食事と健康，安全と環境に配慮した食生活について，課題を見いだし，その解決をめざして考え，適切に判断し表現している。 c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査 調理実習のレポート	定期考査 ワークシート 実習の進歩状況 実習の自己評価	観察による教員の評価 実習の自己評価
3学期	住生活をつくる	○住生活をつくる ※「ひとり暮らしの部屋探し」 ※「ひとり暮らしの快適空間」	a:住居の機能，住環境などについて科学的に理解し，安全で快適，かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:住居と家族の生活，安全で環境に配慮した住生活について課題を見出し，その解決を目指して考え，適切に判断し表現している。 c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査 実習課題	定期考査 ワークシート 実習課題 実習の自己評価	観察による教員の評価 実習の自己評価
	消費行動を考える　経済的に	○消費行動を考える ○経済的に自立する	a:消費行動における意思決定の過程とその重要性について理解でき，また契約についての知識を身に付けている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理，生活設計について考え，工夫している. c:さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとし，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察による教員の評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度